

# 令和8年度スタートアップ×かごしま企業共創プロジェクト事業業務委託 仕様書(案)

## 1 業務名

令和8年度スタートアップ×かごしま企業共創プロジェクト事業業務委託

## 2 業務目的

スタートアップと県内企業のマッチングや共創に向けた取組を支援することにより、県内企業の課題解決及び新規事業開発・社内ベンチャー等の創出を促進するとともに、県内スタートアップの販路拡大や協業機会の創出を図り、本県におけるスタートアップエコシステムの形成につなげることを目的とする。

## 3 履行期限

令和9年3月31日

## 4 業務内容

### (1) 共通事項

#### ア 運営体制の構築

受託者は、本事業の運営主体として、十分な人員確保・運営体制を構築した上で、県と協議の上、全体企画、事務局業務、効果測定等を行うこと。また、本事業の全体を管理する統括業務責任者及び事業実施における運営責任者を設置すること。

#### イ 事業説明会・成果報告会の実施

受託者は、事業開始時に本事業の概要や支援内容を周知するための事業説明会を実施するとともに、事業終了時には、本事業において創出された取組や成果を広く発信し、今後の協業・共創及び販路拡大につなげることを目的とする成果報告会を企画・実施すること。

なお、イベント内容については事前に県と協議すること。

#### ウ 情報発信

受託者は、本事業の概要や募集情報、関連イベント等を一体的に発信するための専用ホームページを作成し、適切に運用・更新を行うこと。また、多くの応募につなげるため、周知用チラシを作成するとともに、Instagram, X, Facebook等のSNSを活用し情報発信を行うなど、効果的な広報・PRに取り組むこと。

### (2) 県内企業提案型共創支援

受託者は、鹿児島県内企業がオープンイノベーションに必要な知識・手法を習得するとともに、スタートアップとのマッチングや共創に向けた取組を支援することにより、鹿児島県におけるオープンイノベーションの機運醸成及びその定着を図る

こと。

## ア オープンイノベーションに関するセミナーの開催

県と調整のうえ、以下の(ア)～(オ)の内容に沿って企画・実施すること。

### (ア) 実施回数

県内企業のオープンイノベーションの裾野拡大を図るため、各企業が共創に必要な知識や情報を習得するとともに、スタートアップ等との交流を促進するセミナーを、県内企業を対象として2回以上開催すること。

### (イ) 実施場所および方法

原則として、鹿児島県本庁舎18階かごゆいテラスでの対面実施とする。

### (ウ) 参加企業の募集

- a 受託者は、当該セミナーに、オープンイノベーションに関心を有する県内中核企業を中心に20社以上（スタートアップを除く。）の参加を確保すること。
- b 募集に際しては、県や支援機関、金融機関等と連携し、多様な業種の企業を幅広く募集すること。
- c 参加企業の募集期間は、3週間以上設けることとし、より多くの応募があるよう、より効率的な広報手法の検討及び実施に努めること。

### (エ) セミナーの内容

以下の内容を踏まえ、オープンイノベーションの理解促進及びスタートアップ等との交流促進に繋がる企画とすること。

- a オープンイノベーションの基礎や時代背景、先進事例等を紹介し、共創・協業の有用性・必要性について理解を深める内容とすること。
- b オープンイノベーションによる新規事業創出に向けた手法等を学ぶことが出来るワークショップを行うこと。
- c オープンイノベーションに関心を有する県内企業及び県内外のスタートアップ等による事業紹介の機会の設定並びに交流機会の確保等、企業間ネットワークの拡大及びマッチングの促進に繋がる取組とすること。

### (オ) 参加企業に対するヒアリング等の実施

イベント参加企業に対し、オープンイノベーションに向けた県内企業のニーズや課題等についてヒアリングを実施するとともに、必要に応じて個別相談に対応し、下記イの個別支援への参加につなげること。

## イ 共創に向けた個別支援の実施

県内企業に対し、スタートアップとの共創を見据えた伴走支援を行うこと。

伴走支援に当たっては、県内企業へのヒアリング、スタートアップとのマッチング支援、共創検討段階の専門的な助言等を通じて、新規事業開発又は自社課題の解決に向けた具体的な取組を促進すること。

(7) 募集・選定業務

上記アのイベント参加企業を中心に、スタートアップとの共創による新規事業開発や自社課題の解決に取り組む意向を有する県内企業を、多様な業種から募集し、県と協議の上、2社以上を選定すること。

なお、選定に当たっては、経営層又は意思決定権を有する部門が関与しているか等を踏まえ、事業実施に対する意欲や実現可能性を考慮すること。

(イ) 支援内容

a 上記(7)で採択した県内企業（以下、採択企業という。）に対し、ヒアリング等を通じて経営資源及び事業課題の整理を行い、共創テーマの明確化を図るとともに、スタートアップとのマッチングに向けた助言等を行うこと。

b 採択企業の共創相手となり得る技術・サービス等を有するスタートアップから、共創提案を募集すること。

なお、マッチングの実効性を高めるため、受託者が有するネットワークを活用し、採択企業1社につき5社以上の提案の確保に努めること。

c 共創提案を行ったスタートアップと採択企業とのマッチングを支援するため、面談機会の設定、情報提供及び必要な助言等を行うこと。

d マッチング後の共創検討段階においても、新規事業開発や課題解決に向けた取組が円滑に進められるよう、進捗状況の把握を行うとともに、採択企業の求めに応じた打合せへの同席や専門的視点による助言等の支援を行うこと。

e 採択企業がスタートアップとの打合せ又は県外イベントへの出展等を行う際に要する経費について、1社当たり15万円を上限として負担すること。

ウ その他

(7) 県内企業の参画を促進する観点から、新規事業開発やスタートアップとのオープンイノベーションに関心や実績がある県内企業を抽出してリストアップするとともに、本事業のイベントにおける参加勧奨やその他施策の活用促進に向けた個別アプローチを、県と連携して行うこと。

(イ) 行政機関、金融機関、支援機関、県内外のインキュベーション施設等が実施する起業・スタートアップ支援施策やイノベーション創出支援施策等と効果的な連携を企画し、本事業成果の最大化に努めること。

**(3) スタートアップ販路開拓・協業等支援**

受託者は、県内スタートアップの販路拡大及び協業機会の創出を図るため、各企業の製品・サービスの特性に応じた商談機会の設定や関係企業・機関とのマッチング等の支援を行うこと。

なお、スタートアップごとに定量的な指標を用いて適切な目標を設定した上で、

売上拡大等の成果創出に向けた集中的な支援を行うこと。

#### ア スタートアップの募集、受付

##### (7) 募集対象

次の要件を全て満たす企業を対象とすること。

- a 鹿児島県内に拠点を有していること。
- b 新規事業等を開始後、概ね10年以内の企業
- c 具体的な製品又はサービスにより売上を計上しており、販路拡大や組織拡大等、今後の事業拡大を志向していること。

##### (4) 募集期間

募集期間は1か月程度を確保すること。

#### イ 選定業務

- (7) 応募書類の内容を確認し、必要に応じてヒアリングを行うこと。
- (4) 県と協議の上、選定基準及び選定方法を決定し、審査を実施すること。
- (5) 審査の結果に基づき、本事業の支援対象として2社を採択（以下、採択企業という。）すること。
- (4) 外部有識者等を審査員として活用し、謝金を支払う場合は、県の規定に準じた取扱いを行うこと。

#### ウ スタートアップ販路開拓・協業等支援の実施

採択企業を自立的な成長軌道に乗せることを目的として、下記(7)から(4)に定める内容に沿って採択企業ごとに成長支援計画を策定し、集中的な支援を行うこと。

- (7) 成長支援計画の策定にあたり採択企業と個別面談等を実施し、事業内容、成長段階、強み・弱み及び事業課題を把握・分析すること。  
その上で、事業期間中に達成すべき売上額、新規販路数、協業検討数等の定量的指標を設定し、当該指標の達成に向けた支援方針及び支援内容を整理した成長支援計画(任意様式)を作成し、県に提出すること。
- (4) 採択企業と定期的に個別ミーティングを実施し、設定した指標に対する進捗状況の確認及び課題の整理を行うこと。  
また、必要に応じて支援内容の見直しを行うなど、成長目標の達成に向けた継続的な伴走支援を行うこと。
- (5) 以下の内容で、販路拡大及び協業機会の創出に向けた支援を行うこと。
  - a 採択企業の販路又は協業先の候補となり得る県内外の事業会社、公的機関、海外バイヤー等について、当該採択企業の製品・サービスとの親和性及び接点の可能性を踏まえた営業先候補リストを作成すること。
  - b 受託者は、営業先候補リストに掲載した企業に対し、採択企業の製品・サービスを紹介するとともに、販路拡大又は協業の可能性が高い企業を優

先し、商談機会の調整及び設定を行うこと。

- c 受託者は、商談に可能な限り同席(オンラインを含む。)し、商談結果を踏まえた販売戦略及び協業戦略のブラッシュアップを行うなど、成約に向けた伴走支援を実施すること。

また、採択企業が想定する業界・市場特性等を踏まえ、県と協議の上、成約目標件数を個別に設定すること。

- d 採択企業の認知度向上を図るため、発信及び露出機会の創出を目的として、首都圏及び関西圏を中心としたインキュベーション施設・支援機関・起業家コミュニティ等と連携し、採択企業に対して発信機会を1回以上提供すること。
- e 販路・協業先の開拓に向けた伴走支援を主な取組とするが、受託者の知見及びネットワークを活用し、本事業の目的達成に資する取組について積極的に提案すること。

- (I) 採択企業が、打合せ又は県外イベントへの出展等を行う際に要する経費について、1社当たり15万円を上限として負担すること。

## 5 業務の報告等

受託者は、本業務の実施状況を明らかにするため、以下のとおり書類を県に提出しなければならない。

- (1) 当初の業務委託料の範囲で業務委託料の変更が必要な場合は、業務委託料変更届(別記第1号様式)を提出すること。
- (2) 委託業務が終了したときは、遅滞なく、業務委託終了届(別記第2号様式)を提出すること。
- (3) 委託業務終了届の提出に当たっては、実績報告書(別記第3号様式)のほか、本業務の実績を確認できる書類を提出すること。
- (4) 業務委託料の請求に関しては、業務委託料請求書(別記第4号様式)を提出すること。

## 6 著作権等

- (1) 第三者が権利を有する著作物(写真等)を使用する場合には、著作権、肖像権に嚴重な注意を払い、当該著作物の使用に関して費用の負担を含む一切の手続きを受託者において行うものとする。
- (2) 本仕様書に基づく業務に関し、第三者との間で著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合には、当該紛争等の原因が専ら県の責めに帰す場合を除き、受託者は自らの責任と負担において一切を行うものとする。
- (3) 県は、本業務により作成された成果物を本事業の実施、広報、成果報告及びこれに関連する施策への活用の範囲内において利用するものとする。

## 7 機密保持等

- (1) 本業務を実施するに当たって、業務上知り得た情報は、開示、漏えい又は本事業以外の用途に使用しないこと。また、セミナー等の開催に係る周知に際しメールを用いる場合は、送信先の個人情報が第三者に漏洩することのないよう、適切な措置を講じること。
- (2) 受託者の責任に起因する情報漏えい等により損害が発生した場合は、それに伴う弁済等の措置はすべて受託者が負担すること。

この項目についての受託者は、前記3の履行期限の終了後においても同様とする。

## 8 個人情報保護

業務を実施する中で入手した個人情報の取扱いについては、個人情報保護等の法令遵守に加え、別記1「個人情報取扱特記事項」を遵守すること。

なお、関係者等に対しメールによる連絡をする場合にあっては、他の受信者のメールアドレスが閲覧できないようBCC機能により送信するなど、個人情報の流出防止に万全を期すこと。

## 9 その他

- (1) 本業務の実施に当たっては、鹿児島県と十分な打ち合わせを行うとともに、打合せのための資料作成及び議事録等の作成を行うこと。また、不明確な点や改善の必要が認められる場合は、鹿児島県と協議すること。
- (2) 本業務の実施に当たっては、会計関係帳簿類を整備すること。
- (3) 本業務の報告や説明が簡易に果たせるよう、物品代金の支払いにおいては、口座振込を原則とするとともに、毎月の請求・支払履歴の整理を図ること。
- (4) 実績報告書の記載内容が確認できる書類として、(2)で規定する会計関係帳簿類等を業務終了日の属する年度の翌年度から起算して5年間保存しておくこと。
- (5) 本業務において、業務の終了後も含めて、今後、会計検査院や鹿児島県監査委員等の検査対象となる場合がある。

(別記第1号様式)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

住 所  
名 称  
代表者職氏名

### 業務委託料変更届

年 月 日付けで業務委託契約を締結した下記業務について、業務委託料の変更が必要となったので届け出ます。

記

○ 委託業務名  
令和8年度スタートアップ×かごしま企業共創プロジェクト事業業務委託

○ 業務委託料

(単位：円)

当初契約額	変更後	備考

○ 添付資料  
変更後の事業費内訳が分かる資料

(別記第2号様式)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

住 所  
名 称  
代表者職氏名

## 委託業務終了届

下記のとおり業務を終了しましたので、業務委託契約書第8条第1項の規定により提出します。

### 記

- 委託業務名  
令和8年度スタートアップ×かごしま企業共創プロジェクト事業業務委託
- 契約年月日  
年 月 日
- 履行期限  
年 月 日
- 完了年月日  
年 月 日

(別記第3号様式)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

住 所  
名 称  
代表者職氏名

## 実 績 報 告 書

年 月 日付けで業務委託契約を締結した下記業務について、実績を報告します。

記

- 1 委託業務名  
令和8年度スタートアップ×かごしま企業共創プロジェクト事業業務委託
- 2 事業期間  
年 月 日～ 年 月 日
- 3 関係書類  
事業実績を確認できる書類

(別記第4号様式)

年 月 日

鹿児島県知事 殿

住 所  
名 称  
代表者職氏名

印

### 業務委託料請求書

年 月 日付けで業務委託契約を締結した下記業務について、業務委託料を下記のとおり請求します。

#### 記

1 委託業務名  
令和8年度スタートアップ×かごしま企業共創プロジェクト事業業務委託

2 請求金額  
金 ○○○○円

委託料総額	円
前回までの交付額	円
今回請求額	円
未請求額	円

3 振込先  
金融機関名 ○○銀行 ○○支店  
口座番号 普通・当座 ○○○○○○  
口座名義 ○○○ ○○○